

## ～ 元気発信栄町まつり ～

会員店舗に設置した50インチディスプレイにより、6ヶ月の間、毎日、イベント情報、店舗情報、商店街情報、公共的な情報など利便性向上につながる様々な情報を来街者に提供。商店街の活気を創りだせたことにより、集客力向上につなげている。

所在地：福島県南相馬市原町区大町1-133  
 TEL・FAX：0244-23-5600  
 URL：<http://souma-haramachi.com/>  
 組合員数：26名  
 商店街の種類：地域型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景

JR原ノ町駅から西へ延びるメインストリートを中心に形成された地域型商店街。東日本大震災に伴う原発事故により避難した住民の帰還が依然として進まない中、地域コミュニティ再生のモデルとなることを目標に、活性化イベントを継続しながら商店街活動の維持と集客力の向上を目指した。



## 実施した事業の概要

## ①情報発信事業

26年7月15日～27年1月15日の間、会員店舗13店の店頭に50インチディスプレイを設置。毎日、イベント情報、店舗情報、季節情報、公共情報、商店街情報など様々な利便性の高い情報を来街者に提供した。

提供する情報は、項目ごとに編集し、フラッシュメモリーに保存した画像を10分間にまとめ、繰り返し1週間から1ヶ月で更新しながら、新鮮な情報を配信した。具体的な作業については、青年部が中心となり、外部の専門家の支援を得て映像を加工処理した。



## ②イベント事業

## 1) 感謝セールの実施：7月～12月迄の第三土曜日

スタンプラリーによる来街者の回遊性向上と各店舗の売上向上を図った。50インチディスプレイを使用したおみくじ、抽選会を実施。各月平均、一日の来街者は700人程度と顕著に増加した。

## 2) 車両通行禁止による歩行者天国の実施：11月3日

子供遊具のふわふわエアースライダー、投げ餅、復興グルメ発表会、抽選会などとイベントを新しい企画で盛り沢山の内容とし、元気発信をテーマに南相馬に住む子供達を中心としたイベントとした。来街者は10,000名と大いに賑わった。



## 成果と成功の要因

元気発信栄町事業を実施したことで、PR効果が上がり、近隣の消費者に対して商店街への認識を深めることができた。

情報発信事業では、50インチディスプレイを使って、毎日、様々な情報を歩行者に提供したことで、来店するきっかけづくりにつなげることができ、通行量の増加と空き店舗数の減少が効果として現われた。

また、各種イベントでは、新しい企画で市民に楽しんでもらうことでイメージアップにつながったことと、さらに、南相馬に住む子供達をイベント実施で商店街へ誘導したことにより、保護者も含めた来街のきっかけとなり相乗効果としての集客力向上となった。

## 今後の取り組み



今回の事業を通して、商店街によるコミュニティ再生につなげることができたと考えている。しかしながら、原発事故に伴う風評被害がこれまで地域住民の「やる気」を削いできたこともあり、復興に向けた常に新しい取り組みと情報発信が最も重要な課題であると考えている。商店街としては、今後ともイベントを継続し、賑わいを維持して活力ある商店街とコミュニティの再生を実現していく所存である。